

パンドラつうしん 第32号

2006年3月8日発行



■今回の内容■

- 障がい者自立支援法
- 協働推進セミナー
- 第三回成人式
- 福祉ふれあいフェスティバルINシャインズ
- イベントのお知らせなど

第三回成人式 2006.01.28

発行：特定非営利活動法人パンドラの会

URL <http://www.npo-pandora.com/>

〒448-0011 刈谷市築地町池南 38

TEL 0566-25-3012

FAX 0566-23-4373

E-Mail opandora@katch.ne.jp

障がい者自立支援法

今年の4月から、障がい者自立支援法が施行されます。今は、制度の導入により大きく変わる事務処理や、障がい者への対応で役所はてんやわんやの大騒動です。この制度が良く理解されないうちに決定されていました。私自身も、今だ良くわかりませんが、利用者負担額が、障がい者自身にも課せられるようになったことは、理解できます。確かに自立支援法ですね????

自立していける障がい者、特に知的や精神障がい者の方はどの位いるのでしょうか。又障がいのある人が、自立していけるような社会の仕組みが出来ているのでしょうか？自立していく為には、経済的補償・住居が不可欠だと考えます。刈谷市は「みんなが安心して暮らすまちづくりへ」をかかげています。その冊子を見てみると、サービスの仕組みが良くわかるように作られています。しかし、このサービスは、今すぐには受けることが出来ません。刈谷市の場合、平成18年10月より5年間かけて訪問系・日中活動・居住支援のサービスを充実させようとしています。社会福祉法人やNPOが、どの事業を請け負っていくのが将来の課題になってくると思います。

生活の中心である就労問題を取り上げると、住居支援サービスがこれにあたり、冊子の中にも「就労支援事業」として組み込まれています。就労支援事業とは、障がい者が一般企業に就労していけるように支援していく制度です。現在、刈谷市にはこの事業に取り組んでいるところはありません。NPOパンドラも、一般企業への就労事業を試みてはいますが、まだ完成はしていません。勿論、就労支援は企業ばかりに押し付けてできるものではありません。障がい者自身も、社会生活をスムーズに行なえるよう練習をしなくてはならないと思います。養護学校を卒業した知的障がい者を、卒業と同時に企業に就労させようとしても、双方ともに負担がかかり、折角就労してもすぐに離職してしまうことになります。一度離職するとなかなか次の仕事が見つからず、自宅待機が長くなり、そのうち働く意欲がなくなってしまうます。自立とは程遠い生活になっていくケースが殆どです。就労支援事業にどのくらいの予算がついてくるかがまだ解りませんが、ジョブコーチ（就労を支援する人）を雇用するのに必要な経費が認められなければ、当法人としても支援事業としてやって行けません。

もう一つ問題があります。それは、就労を希望する知的障がい者がどのくらいいるかという事です。本人が希望しても、親が授産施設を希望することが多いのも現実です。授産施設は、負担金が必要ですが、それを負担すれば親子とも楽な生活が出来ます。しかし、就労しようとする知的障がい者がいても、どのような事態になるかは手探りの状態です。自立支援法の成立した背景には、与えられる福祉ではなく、自立しようとする人たちを支援するもので（良く言えば）それよりも、それだけのリスクを負ってでも、自立しようとする知的障がい者がどのくらいいるのかの現状把握が第一歩ではないでしょうか？自立しようとする、または自立できる知的障がい者は、ほんのわずかかもしれません。そうしたら、この自立支援法は一体何????

「協働推進セミナー」にて事例発表

1月14日(土)福岡県北九州市にて「協働推進セミナー2005 NPOと企業との協働」が、福岡県NPO・ボランティア支援センター主催で開かれ、代表の岡部が㈱デンソーの宮地様と事例発表を行いました。

福岡県では、協働推進セミナーは3年目ということで、「企業との協働」をテーマに、企業の社会貢献の必要性を啓発することを目的に、先進的取り組みを行っている他県の企業とNPOを招いて、企業にとっての社会貢献とは何か、企業から見たNPOとの協働とは何かを問うセミナーと、NPOと企業の協働の事例発表・現状と課題を考えるセミナーの二本立てで行われました。

その事例に挙げられたのが、おかし販売協働事業でパートナーシップをとっている㈱デンソー様とNPO法人パンドラの会です。当日は、岡部が福岡県北九州市へ出張し、㈱デンソー総務部の宮地様と一緒に協働事業のプレゼンテーションを行いました。プレゼンテーションの資料は、協働事業当初からお世話になっている㈱デンソー総務の川出様がパソコンを駆使し、素晴らしい資料を作成して頂きました。事業をはじめた頃と㈱デンソー様との協働事業を始めたことによる事業収入の伸びの推移には驚きました。走っているばかりでなく、時々整理し、現状をきちんと把握すべきだと感じました。



愛知県創業訓練生の受け入れ

市民フォーラム21・NPOセンターが愛知県から委託され行った、創業訓練講座の受講生の受け入れをしました。

2期に渡り、3名の受講生がパンドラで訓練生として一緒に働きました。

3名とも、知的障がい者と働くのは初めての方ばかりでしたが、何のトラブルも無く、それぞれ18日間を終えられました。こんな風に、パンドラには日々いろいろな方がきてくださいます。そして知的障がい者と共に働き、彼らの働く様子や、生活を身近に感じ、彼らの個性や、頑張っている様子を見ていただけたようです。

第三回 成人式 開催

1月28日(土)、第三回 NPO 法人パンドラの会「成人式」が盛大に開催されました。

今年の新成人は、深野典子さん、小佐々卓巳さんの2名です。前回と同様、知立市の「ガーデン PLAZA ベルサイユ出雲殿」にて、60名ほどの出席者が会し、和やかな成人式となりました。

今回は、新成人2人のためにパンドラの仲間が準備段階から関わり、席札を手書きで書いたり、新成人を仲の良い仲間から紹介したり、パンドラ全員で盛り上げた式となりました。

新成人の発表は、深野さんがピアノで「涙そうそう」を演奏し、小佐々さんは宮沢賢治の「アメリモマケズ」を三河弁にアレンジして朗読しました(参照:表紙の写真)。たくさんの出席者の前での発表でしたが、2人とも緊張しながらも、立派に晴れ姿を披露していました。前回、第2回成人式でも好評だったヴァイオリンの城殿祐司さん・ピアノの吉田絵奈さんの演奏があり、会場を大いに盛り上げてくださいました。

初めての試みとして、今回はパンドラ全員でお祝いのダンス「恋のマイアヒ」を披露し、会場は大いに盛り上がりました。パンドラの仲間がさまざまな形で関わる事ができた今回の成人式は、社会参画の一つの形となりました。

最後に、日頃パンドラがお世話になっている方々へお礼の気持ちを込めて、新成人の2人へお祝いの気持ちを込めて、花束を贈りました。

成人式には、みなさまにお祝いをいただきました。この場をお借りして、御礼を申し上げます。

祝電:株式会社豊田自動織機 総務部長 秋吉英治様・神谷隆也税理士事務所 所長神谷隆也様

祝花:株式会社セレス様・株式会社愛起様・極東食品株式会社様

ボランティア協力:アイシン精機株式会社より会場ボランティアとして5名の方々。



深野さんご家族

おめでとうございます。



小佐々さん親子

福祉ふれあいフェスティバル in シャインズ

第12回「福祉ふれあいフェスティバル」が2月12日(日)、(株)豊田自動織機福利厚生施設“シャインズ”にて行われ、パンドラは「恋のマイアヒ」をお揃いの衣装で踊りました。

風が強かったものの、よく晴れた日に、刈谷市社会福祉協議会主催、刈谷市・(株)豊田自動織機後援の「福祉ふれあいフェスティバル in シャインズ」が開かれました。「あなたが主演 パフォーマンス・ステージ」で、パンドラはお揃いの「パンドラTシャツ」にネコの耳・しっぽ、黒の上下を身に付け、黒ネコの格好でダンス！



2月12日はバレンタインデー前だったため、なかなかダンスの練習が出来ない状態が続いていましたが、本番はみんなの踊りが揃っていました。いつも本番に強いパンドラです。今回のステージでは、パンドラに通っている方のお母さんも参加され、親子でペアを組んでオリジナルダンスを披露しました。

毎回、パンドラのダンス振り付け、衣装などを考えてくれる方は、パート職員の八橋優美子さんです。八橋さんは流行の曲に合わせて、パンドラに合ったダンスを考えてくれます。今回もマイアヒのダンスはとても盛り上がり、全員ノリノリで踊りました。

また、「恋のマイアヒ」の曲を聞くと誰もが体を動かしたくなるようで、私たちがステージで踊っている横で子ども達がピョンピョン飛びはねている様子が見られ、とても嬉しい光景でした。会場中が盛り上がった（ように見えた）パンドラのステージでした。



♪のまのま YEAH! ♪



バレンタインデー



新登場

2月14日、バレンタインデー。

今年も多くのお客様にパンドラのチョコレートをお買い求めいただき、誠にありがとうございました。生チョコとメルシーショコラ・ハートクッキーに加え、今年是新商品の【抹茶生チョコ】が登場しました。最高級の愛知県西尾抹茶、100%高級生クリームとベルギー産ホワイトチョコを使用し、そのコクと鮮やかな緑、まろやかな口どけの生チョコに仕上がりました。お陰さまであっという間に限定数に達してしまい、お断りせざるを得ない状態でご迷惑をお掛け致しました。ご好評をいただき、抹茶生チョコを今後購入する機会を作ってほしいという声も聞かれました。ありがとうございました。

ひなまつり

3月3日ひなまつり。

パンドラ新発売の【3色ひし形生ケーキ】は、ひし餅に見立てた3色のスポンジにお雛様とお内裏様が並び、かわいらしいケーキです。

春の訪れを感じさせる、やさしい色合いのケーキたちです。



新登場

ホワイトデー

新登場

3月14日ホワイトデー。

今年、新発売の【マカロン】は、卵白を丁寧に泡立て、それにアーモンドプードルを混ぜて焼き上げ、クリームをサンドしたものです。外側がカリッとしていて、中がしっとりしています。その他、パンドラ菓子詰め合わせセットなど各種取り揃えております。

HPに載っていますので、チェックしてください！



<職場体験学習の中学生から寄せられた作文です。>

2005年11月14日～15日 刈谷市立刈谷南中学校の生徒が職場体験学習に来てくれました。

今回私はおかし工房パンドラで職場体験をさせて頂きました。パンドラは障害者の方が作るお菓子の店で、他の菓子店とは違っていました。一つ目は生のクッキーを鉄板に並べる作業です。最高で2時間半の間、休憩無しでずっと立ちっぱなしでひたすら鉄板にクッキーを並べていきました。腰が痛くて大変でした。仕事の辛さを教えてくれた作業でした。2つ目はお菓子を詰める箱にシールを貼る作業です。約250箱の一つひとつ付ける所に気をつけながら、丁寧に貼っていきました。こう一心不乱の作業でした。仕事の「丁寧にすること」の大切さを教えてくれた作業でした。3つ目は袋詰めしたクッキーの袋にリボンをつける作業です。この作業が一番難しいものでした。リボンの形、大きさ、袋のひだ、全てにおいて気をつけながらリボンを結んでいきました。仕事の慎重の大切さを教えてくれた作業でした。

ここで忘れてはいけないのが障害者の方たちの存在です。私は障害者のイメージが「何だか近寄りづらい…」だったんだけど、パンドラさんのところの方を見て変わりました。パンドラさんで働いている人達は、とても明るくておもしろくて、冗談や話が上手くて、とにかく障害とは思えない人達ばかりでした。私が疲れていたときは少し手伝ってくれたり、疲れを吹き飛ばすような話をしてくれたり、「お疲れさま」と声を掛けてくれたりと、とても嬉しいことがたくさんありました。たまにはスタッフさんも「ファイト」「がんばってね」と声をかけてくれて、疲れた分の何倍も嬉しいことがたくさんありました。

私がパンドラで学んだことは「何事も真剣に」「互いに助け合う心」、そして「絆」の3つです。この3つの事を教えてくれたパンドラのみなさまに感謝です。本当にありがとうございました!!!

刈谷市南中学校2年女子生徒

おかし工房パンドラは、近隣からの中学生職場体験学習を多く受け入れています。2006年に入ってから、1月に知立市立竜北中学校から3名、2月は知立市立知立南中学校から3名と刈谷市立刈谷東中学校から3名が体験学習に来てくれ、ボランティアをしてくれました。お菓子作りから個装などの仕事を体験することで、仕事の大変さや一つひとつの仕事の大切さなどを感じてもらっている様子です。

お知らせ

築地の農協にて毎週土曜日 9:00～12:00 おかし販売中！

刈谷市築地町にある産直センター刈谷中部にて、毎週土曜日はスフレチーズケーキ・チョコレートケーキを中心に店頭販売しております。その他、焼き菓子ももちろん多種揃えて、母ボランティアさんが販売しております。土日祝日がお休みの「おかし工房パンドラ」ですが、毎週土曜日にホールケーキ(15cm)が購入できるのは、築地町の農協だけですので、ぜひお声を掛けてください！

NPOと企業の対話フォーラム 3月10日東京にて

社会課題の解決に向けて 一さまざまな資金的支援を通して考えるー

来たる3月10日(金) NPO法人日本NPOセンター主催の「NPOと企業の対話フォーラム」が東京都で開かれることになり、NPOパンドラの会からも事例報告者の一人として代表の岡部が登壇致します。セミナーのテーマは「商品購入によるNPO支援と社員の活動参加促進のあり方」、障がい者分野の事例を発表いたします。こちらのご報告は次号にて。

賛助会員を募集しています

1. 会員の方には活動状況等を載せた年間4回発行の会報と、パンドラのお店で使える5%オフの賛助会員証をお送りいたします。
2. 年会費のご案内

一般会員	1口	2,000円
法人・企業会員	1口	10,000円
3. 郵便局振込先：郵便局 00810-7-120120
「NPO 法人パンドラの会 おかし工房パンドラ」
4. 銀行振込先：東京三菱 UFJ 銀行 東刈谷出張所
口座番号 1053427
口座名 「特定非営利活動法人パンドラの会 理事 岡部扶美子」
5. 労働金庫に口座をお持ちの方は、振り込み手数料は要りません。

銀行振込先 東海労働金庫 刈谷支店
口座番号 7942639
口座名 「特定非営利活動法人パンドラの会 理事 岡部扶美子」

- 領収書につきましては、振込用紙の領収書・会報での記載をもって 代えさせていただきます。尚領収書が必要な場合は、別途ご連絡ください。